

大串ひろやす通信

「調査なくして発言無し」とは
公明党の伝統です！調査をもとに質問し提案した内容を
「通信」としてご報告しています。ご意見、ご感想をお待ちしています！

第3回定例会

ウィズコロナ時代の道標として 構造改革の指針策定を！



9/16 本会議一般質問

問 区は、7月に令和3年度の予算編成方針を公表した。「あらゆる面で社会のあり方が変わる時代の大きな転換点にあること強く認識し、新しい生活様式を社会全体で定着させていく必要性を念頭に置いた上で、行政サービスを提供していくことが求められ」と。新しい生活様式の定着を図りながら社会の転換、構造改革を進めるとした。大事な指摘だ。ただ、これらは行政だけではできない。区民の皆様の協力がどうしても必要だ。そこで、構

造改革について検討し推進するため

①庁内横断的な組織を設けること
②行政と区民が思いを共有し推進するための行動指針及び実行プランを策定することを提案する。区民の皆様と共に歩み改革を進めるいわばウィズコロナ時代の道標である。所見は。

答 〈行政管理部長答弁・抜粋〉

①区では現在、感染症対策本部を設置し対策全般について全庁的に取り組んでいる。危機管理が主なため新しい生活様式の定着また構造改革を進める体制としては不十分でもある。今後、改革を進めるための本部体制の強化や組織の新設など、どのような体制が最適であるか検討する。
②新しい生活様式の定着や改革を推進するためには、区民の皆様の理解と協力が必要である。ウィズコロナ時代の道標となる行動指針と実行プランの策定については、今後、外部の視点も取り入れながら、全庁的に検討をしていく。